

❀ 祝 敬老の日～平均年齢 91.75 歳～ ❀

その昔、「敬老の日」といえば 9 月 15 日と決まっていたのに、いつの頃からか 9 月の第 3 月曜日が「敬老の日」に。今年は 9 月 20 日でした。ハッピーマンデー制度で祝日が移動しちゃったんですね。

さて、今年の敬老の日、デイホームえん、グループホームえんの利用者さん、お隣りのリビングの森の居住者さん、ボランティアさんが一堂に会し、敬老の日のお祝いの会を挙行いたしました！司会進行役を務めさせていただきましたので、当日の様子をお伝えしたいと思います。

参加されたデイホームとグループホームの利用者さん合計 14 名の平均年齢は 91.75 歳。100 歳の方が 1 名、99 歳の方が 1 名。若い方でも 79 歳。そして全員が女性でした。なかなか華やかな顔ぶれでした。男性利用者さんも 1 人いらっしゃったのですが、60 代でまだまだ敬老の仲間入りは早いので、お祝いする側に回っていただきました。

出し物はスタッフの演奏です。暮らしネット・えんのスタッフは芸達者が多く、まず、看護師の西崎麻子さんがピアノ演奏、ピアノで『旅愁』、『故郷』と懐かしい馴染みのメロディが流れると、皆さん自然と口ずさんでくださり、中には目頭を押さえている方も。遠い生まれ故郷の風景を思い出されたのでしょうか。次にグループホームスタッフの林和秀さんは袴姿で三味線演奏。長唄で『操り三番叟』（意外と渋い声でホレボレ）、『青い山脈』、『瀬戸の花嫁』は皆さん歌詞カード片手にマスクで歌い、お馴染み『勧進帳』に、アンコールは『炭坑節』で盛り上がりました。大きな拍手、掛け声、皆さんの元気が伝わってきました。

お開きの前にスタッフ一人一人がお祝いの言葉を述べましたが、どのスタッフも利用者の皆さんから多くを学ばせてもらうことに感謝、そしてこれから



からもお元気で私たちと一緒に楽しく、という思いは共通していました。

コロナ禍中であり、全員マスクをして距離をとって換気してと、制約のある中での開催でしたが、いつもとは違う時間を楽しんでいただけたのでは、と思っています。

来年も笑顔でこの場に集いましょう！！

(デイホームえん／長谷川洋子)